

St. Kitts & Nevis Citizenship-by-Investment Programme



セントキッツ・ネーヴィス、St. Kitts & Nevis

または、セントクリストファー・ネーヴィス (Saint Christopher and Nevis)

概要

コロンブスがみつけたカリブ海の島

セントキッツ・ネーヴィスは、元首を英国女王エリザベス二世とするイギリス連邦国のひとつです。言語は英語であり、英国法に基づく法律を制定しています。

セントキッツの市民権プログラムは1984年に始まりました。これは世界でも最も古い市民権プログラムです。

カリブ海に不動産投資を考え、さらに市民権やパスポートの取得までを考える個人の方には良い選択と言えます。

セントキッツ市民権の利点

セントキッツ市民は、本国に居住することができ、労働することが許可されます。同時に、イギリス連邦国民の一員としての地位を確保されます。

また、セントキッツでは税金はありません。

セントキッツ内に不動産を所有することにより、カリブ海の島に優れた投資を行うことができ、今後バケーションや賃貸、あるいはリタイアメントなどもご検討いただけます。

さらに、セントキッツのパスポートは、世界90カ国以上に、ビザなしに出入国できます。

これらの国々には、イギリス連邦、スイス、カナダ、スウェーデンなどが含まれます。



必要な書類と費用

申請者ひとりにつき、USD35,000、及び扶養家族ひとりにつきUSD15,000-。この金額はセントキッツ政府への支払いです。

この他に、デュー・デリジェンス（ご本人確認調査）費用として、申請者の人数に合わせた費用がかかります。

さらに、申請者は不動産投資を行う必要があります。セントキッツ政府の規定では、最低USD250,000-以上の投資を行うことが定められています。

セントキッツ市民権プログラムの特色はここにあり、不動産投資を行うことで、一定の居住期間の必要なく、即市民権の取得ができることです。セントキッツのパスポートは世界でも非常に評判がよく、ほとんどの国家へビザなし渡航が可能です。例えば入国がより厳しいカナダへもビザなしに出入国できます。

GNC費用

GNC申請手続き費用は、別途、お知らせ致します。



必要な書類

セントキッツ市民権プログラム申請に必要な書類は以下です。

書類が英語以外の言語で表記されている場合には、正規の翻訳者による翻訳書類の添付が必要になります。翻訳には、翻訳事務所のレターヘッドを用い、翻訳者の署名及び認証印が必要です。

また、オリジナルの言語で記された書類をコピー（複写）で提出する場合には、コピーの認証が必要となります。

ご希望であれば、もちろんGNCがすべてこうした英訳認証書類の準備・手配を行うことが可能です。

書類	必要な申請者
申請書	各申請者ごと。子供を含む。
デュー・デリジェンス書類、宣言書	申請者本人
個人詳細書及び開示書類	各申請者ごと。子供を含む。
職業証明書	就業している者すべて
市民権申請書式	申請者本人
限定委任代理人申請	申請者本人
パスポート申請フォーム	各申請者ごと。子供を含む。
出生証明書（認証コピー）	各申請者ごと。子供を含む。
婚姻証明書（認証コピー）	夫婦の場合
離婚証明書（認証コピー）	離婚歴のある場合
健康診断書、HIVテストを含む（オリジナル）	各申請者ごと。子供を含む。
無犯罪証明書（オリジナル）	各申請者ごと、16歳以上。
個人照会状二通（オリジナル）	申請者本人
銀行照会状（オリジナル）	申請者本人
パスポートコピー（認証コピー）	各申請者ごと。子供を含む。
パスポート用写真12枚	各申請者ごと。子供を含む。

不動産取得税率とこの他の費用について

セントキッツ政府の規定では、市民権プログラムのためには、最低USD250,000-以上の不動産投資を行うことが定められています。

しかしながら現実には、良い物件を得るためには、USD300,000以上は必要であると考えます。また、USD400,000以上になれば、手入れの行き届いた、プール付きのヴィラを購入することができます。



セントキッツは、他のカリブ海諸国と異なり、不動産価格がやや高いとされています。もちろん不動産価格には上限はありませんので、ゴルフコースの横の豪華な邸宅などは数百万ドルするものもあります。

また、不動産取得時には税金の対象となります。セントキッツ政府は、購入価格の6パーセントを印紙税とし、購入価格の0.5パーセントが不動産譲渡手続き金としています。これらの費用により、セントキッツ国内での不動産取引が正式に行われます。

この他に、諸費用USD300、及び、現地弁護士手続き費用として購入価格の2.5パーセントがかかります。よって、合計では購入価格の9パーセントが、税金及び諸費用としてかかることとなります。

なお、セントキッツ国内に持ち込む家具や備品には関税はかかりません。

年間納税額

セントキッツ政府では、市場賃貸価格の5パーセントを、年間の地価税として定めています。しかしながらほとんどのケースでは、年間にUSD1,000を越えることはありません。

この他にかかる税金はありません。

所有する不動産が賃貸に出された場合、オーナーへの賃料には税金はかかりません。また、不動産を売却した場合に、キャピタルゲイン課税はありません。この税金システムは、引き続きセントキッツ市民権プログラムをめざす人々にとっても、魅力あるものとなっています。セントキッツには、所得税もなければ、富裕税もありません。高額な納税なく、豊かな生活を送ることができるのです。

この他

・手続き期間は、一般に6週間から12週間かかります。これに加えて、デュー・デリジェンス（ご本人確認調査）にかかる日数があります。

あらかじめ手続きには時間がかかりますことをご理解ください。

・現在、セントキッツ市民権プログラムでは、セントキッツ本国での面接を義務づけていません。よって、申請者は必ずしもセントキッツを訪問する必要はありません。

しかしながら不動産購入の際には、現地を訪れ、慎重に物件を選択することをお勧め致します。

・セントキッツ国民は二重国籍が認められており、本国の市民権取得が他国へ通知されることはありません。

ご注意・本ご案内には最新の情報を掲載するように最大限努めておりますが、現地法令の変更等により、掲載の情報が予告なく変更となることがございます。あらかじめご了承ください。

